

存在意義

創業の精神である 「世のため 人のため」 を受け継いで

トヨタグループの創始者であり、豊田紡織(現 トヨタ紡織)の創業者である豊田佐吉は、「人の役に立ちたい」「国家のためにつくしたい」という思いを胸に、人力織機から世界一の性能を誇ると評価された無停止杼換式豊田自動織機(G型自動織機)の完成まで、30数年間、改良を重ねました。自らの知恵により新しいものを創造する「発明」を通じて、社会に貢献することで事業を成長させる——これは今日でいう社会的価値と経済的価値を同時に実現すること、すなわち「CSV(Creating Shared Value)」を体現していたといえます。私たちは100年以上にわたって受け継いできたこの志を大切にし、本業を通じて社会課題の解決に本気で取り組むことで、「社会に必要とされ続ける会社」を目指していきます。



G型自動織機 トヨタ産業技術記念館提供

「世のため 人のため」を原点として

フィロソフィー

豊田綱領

豊田佐吉翁の遺志を体し

- 上下一致、至誠業務に服し、産業報国の実を挙げべし
- 研究と創造に心を致し、常に時流に先んずべし
- 華美を戒め、質実剛健たるべし
- 温情友愛の精神を發揮し、家庭的美風を作興すべし
- 神仏を尊崇し、報恩感謝の生活を為すべし



豊田 佐吉



基本理念

1. **社会** よき企業市民として社会との調和ある成長を目指す。
 - 1) 企業倫理の徹底をはかり、公正で透明な企業活動の推進。
 - 2) クリーンで安全な商品を提供することを使命とし、地球環境保護を重視した企業活動の推進。
 - 3) 地域社会の一員としての役割を自覚し、よい社会づくりに貢献。
2. **お客さま** 革新的な技術開発、製品開発に努め、お客さまに喜ばれる、よい商品を提供する。
3. **株主** 将来の発展に向けた革新的経営を進め、株主の信頼に応える。
4. **社員** 労使相互信頼を基本に、社員の個性を尊重し、安全で働きやすい職場環境をつくる。
5. **取引先** 開かれた取引関係を基本に、互いに研鑽に努め、ともに長期安定的な成長を目指す。

行動指針

私たちは、トヨタ紡織グループの一員として、この行動指針に則し、ルールを守り、良識ある行動をとることを宣言します。

1. **事業活動において**

① お客さまに対する姿勢	⑤ 安全性と品質の確保	⑨ 知的財産権の尊重
② 調達先との関係	⑥ 環境への配慮	⑩ 機密情報の管理
③ 政党・官公庁との関係	⑦ グローバルな事業活動	
④ 反社会的勢力に対する姿勢	⑧ 会社資産の保護	
2. **社員との関係において**
 - ① グローバルな人材育成
 - ② いまいきと働くことのできる職場づくり
 - ③ 法令違反に対する姿勢
3. **社会との関係において**

① 健全な社会生活	④ インサイダー取引
② 社会貢献活動	⑤ 交通安全
③ 企業広報活動	

TB Way

先進的な技術開発と高品質なものづくりを通じて社会に貢献する

1. 創造力と勇気をもって、夢の実現に向けて挑戦する。
2. より高い目標の実現を目指し、絶え間ない改善を行う。
3. 現地・現物で課題を深く分析し、真因を追求する。
4. 決断された事は情熱と使命感を持ち、一気呵成に実行する。
5. 自己の業務領域には、プロ意識をもって全力で取り組み、結果には責任を負う。
6. 常にオープンでグローバルな意識を持ち、多様な価値観を尊重し受け入れる。
7. 良き企業市民として、良識ある行動をとり、社会との調和を目指す。
8. 個人の人間性を尊重し、チームとしての総合力を發揮して成果を上げる。

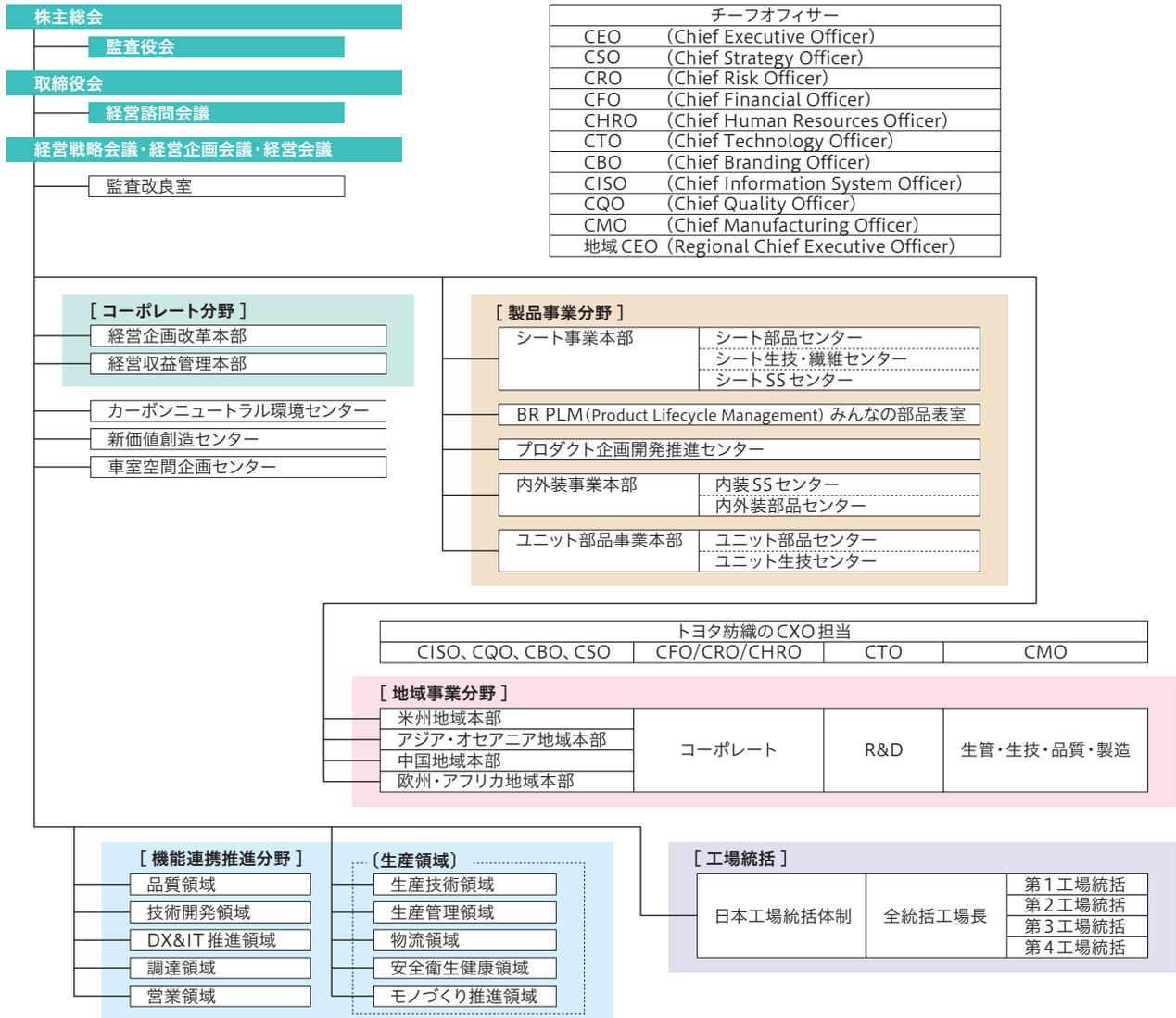
会社概要・組織

会社データ

本 社 所 在 地 〒448-8651 愛知県刈谷市豊田町1丁目1番地
 資 本 金 84億円
 売 上 収 益 14,214億円(2022年3月期)
 社 員 数 単独 8,264人 連結 44,264人
 (臨時社員除く) (2022年3月末時点)
 創 業 1918(大正7)年
 設 立 1950(昭和25)年
 会 計 監 査 人 PwCあらた有限責任監査法人
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行(株)



組織図 2022年6月14日現在

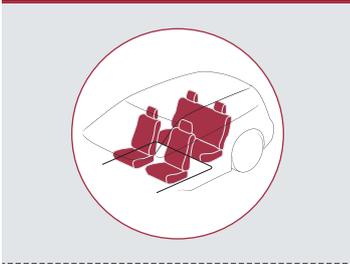


「世のため 人のため」を原点として

事業と展開地域

3つの製品事業

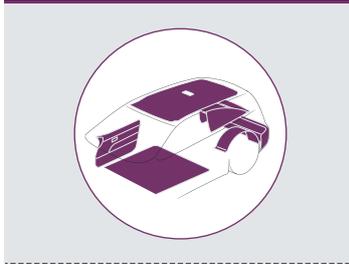
シート事業



自動車用シート
自動車以外のシート

事業別売上収益 **10,511**億円

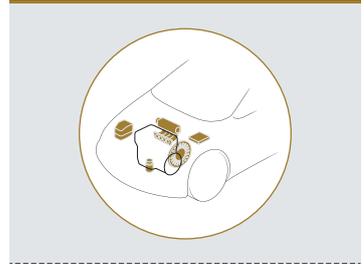
内外装事業



内装品
外装品

事業別売上収益 **2,727**億円

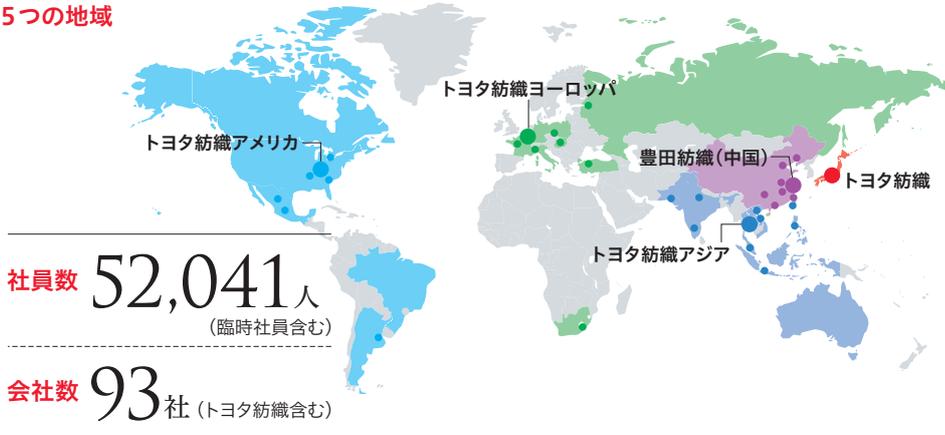
ユニット部品事業



フィルター製品
エンジン周辺樹脂製品
FC(燃料電池)関連製品
電動パワートレイン関連製品

事業別売上収益 **975**億円

5つの地域

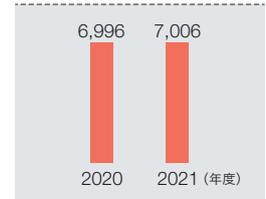


社員数 **52,041**人
(臨時社員含む)

会社数 **93**社 (トヨタ紡織含む)

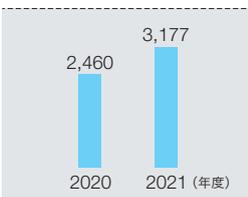
日本

関連会社 **21**社
社員数 **14,969**人
売上収益 **7,006**億円
(前期比0.1%増 ▲)



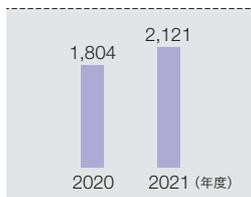
米州

関連会社 **20**社
社員数 **12,795**人
売上収益 **3,177**億円
(前期比29.2%増 ▲)



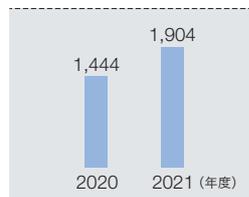
中国

関連会社 **18**社
社員数 **9,262**人
売上収益 **2,121**億円
(前期比17.6%増 ▲)



アジア・オセアニア

関連会社 **23**社
社員数 **9,196**人
売上収益 **1,904**億円
(前期比31.8%増 ▲)



欧州・アフリカ

関連会社 **10**社
社員数 **5,819**人
売上収益 **962**億円
(前期比16.5%増 ▲)



各地域の売上収益は内部売上控除前

財務非財務データ [▶ P.35、36](#)

2022年3月末時点



売上収益

14,214億円



売上収益営業利益率

4.2%



ROE

10.9%



資本合計

4,238億円



親会社所有者
帰属持分比率

40.0%



配当性向

30.5%



CO₂ 排出量

312.3
千t-CO₂
(2013年度)

↓
1.6
%減

307.2
千t-CO₂
(2021年度)



廃棄物排出量

3.9
t/千台
(2011年度)

↓
17.9
%減

3.2
t/千台
(2021年度)



研究開発費

448億円



特許保有件数
(日本と日本以外の合計)

3,236件



植樹本数(累計)

33
万本
(2015年度)

↑
25
万本増

58
万本
(2021年度)